

平成23年行政事業レビューシート

(警 察 庁)

事業名	事故関連データの電子化による統合利用システムの維持等		担当部局庁	交通局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成13年度～平成22年度		担当課室	交通企画課		交通企画課長 入谷 誠		
会計区分	一般会計		施策名	4 安全かつ快適な交通の確保				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	平成30年を目途に交通事故死者数を2,500人以下とするという政府目標を達成するため、交通事故関連情報を国民に分かりやすい形で提供することで、国民の安全意識の向上を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	国民の交通事故に関する知識の普及、交通事故防止に関する知識の啓発を図り、交通事故発生件数及び死傷者数の減少を推進するため、交通事故統計情報提供等システムにより、警察庁及び国土交通省が保有している交通事故関連情報を分析するとともに、その結果をインターネットを通じて国民に分かりやすい形で提供している。							
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	43	19	19	-	-	
		補正予算	0	0	0	-	-	
		繰越し等	0	0	0	-	-	
		計	43	19	19	-	-	
	執行額		38	15	9	-	-	
	執行率(%)		88%	79%	47%	-	-	
	成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度
(成果目標) 国民の交通安全意識の向上		成果実績	人	5,155	4,914	4,863	-	
(参考指標) 交通事故死者数		達成度	%	-	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	交通事故統計情報提供等システムにより提供されているデータ種類数		活動実績 (当初見込み)	種	22	20	22 (22)	- (-)
単位当たりコスト	413千円 / 種		算出根拠	年間執行額(千円) / 交通事故情報提供等システムに提供されたデータ種類数(種)				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	計							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	各都道府県警察のホームページにも交通事故関連情報が掲載されているところもあり、地方自治体へ委ねることは可能であると考ええる。
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	利用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途、費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	1 支出先・使途の把握水準・状況 本事業については、警察庁が直接契約していることから、支出先を把握している。 2 見直しの余地 近年、各都道府県警察が独自にホームページに交通事故発生マップ等を掲載するなど、他の方法による交通事故情報の提供が充実してきているとともに、上記システムへのアクセス件数が月平均10,000件を超えていた運用開始当初から大きく減少していることに鑑みると、上記システムを存置する意義は薄れてきていると考えられることから、一部システムを除き、当該システムを廃止することとした。		
	予算監視・効率化チームの所見		
		1 支出先・使途等の実態把握の状況に関する所見 おおむね十分であると認められる。 2 改善策の内容及び横断的見直しの状況に関する所見 システムの必要性について十分に検討された結果であるといえる。今後も、同様の整備を計画する場合は、他部局・他府省等との役割分担を十分に考慮すること。 3 レビューシートのわかりやすさに関する所見 おおむねわかりやすい。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
特になし(平成22年の行政事業レビューにおいて廃止を決定済み。)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
特になし			

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単位:
百万円)

警察庁
9百万円

〔システム保守等を委託〕



【一般競争入札】

A. 民間会社(3者)
9百万円

〔受託したシステム保守等を実施〕

費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロッ クごとに最大の 金額が支出され ている者につい て記載する。費 目と使途の双方 で実情が分かる ように記載)	A. パナソニック・システムソリューションズ・ジャパン(株)			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	外部委託	システム保守業務の委託	7			
	計		7	計		0
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ハナソニック・システムソリューションズ・ジャパン(株)	システム保守業務	7	1	
2	エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ(株)	システム用インターネット接続	1	1	
3	(株)オリジナル・テクノロジー・カンパニー	システム改修プログラム	1	随意契約	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					